

事業区分
金銭給付

平成29年度 事務事業評価シート

事務事業名	地域密着型サービス施設整備助成					所管	福祉部 高齢福祉課	
	行政計画	事業NO.	167	計画事業名	地域密着型サービスの充実	事業の開始・終了年度		
事務事業の概要	長期総合計画体系	[基本目標] Ⅲ-1. 健康づくりと、自立生活を支える基盤づくり					[事業開始] 平成14年度	
		[小 柱] (4)高齢者の地域での包括的な支援の仕組みづくり					[終了予定] - 年度	
		[施策] ①介護サービスの充実						
根拠法令等	要綱	[法令等名]	認知症高齢者グループホーム緊急整備支援事業補助金交付要綱等					
事業対象	直接の対象:社会福祉法人、民間事業者等 最終的な対象:サービスを利用する区内高齢者							
事業目的	高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続できるよう、認知症高齢者のためのグループホームなど、地域の実情に合ったサービスの充実を図る。							
事業内容	地域密着型サービス(認知症高齢者グループホーム、定期巡回・随時対応型訪問介護看護、小規模多機能型居宅介護等)を区内に新規整備しようとする事業者、又は、既存施設における設備整備に対して、その費用の一部を助成する。新規事業者は公募により選定し、計画的にサービス提供体制を整備することで、質の高い安定的なサービスを確保する。							
委託の有無	なし	委託内容						
補助金の有無	国・都							
事務事業の実績	種 別	指標の名称	(単位)	目標値 (30年度)	26年度	27年度	28年度	
	活動指標	助成件数	件	2	3	2	1	
		成果指標	累計助成施設数	施設	14	11	11	12
	決算額 (単位:千円)				65,892	104,041	1,114	
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)			3,656	3,850	3,210	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)			0	0	2	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)			65,892	104,041	1,111	
		総経費			69,548	107,891	4,323	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)			0	0	0	
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)			65,892	104,041	1,111	
一般財源(区負担額)			0	3,850	3,212			
前回評価から改善した事項	公募については、従来の広報たいとうや区及び都のホームページへの掲載のみならず、区内介護保険事業者連絡会を通じての一斉周知や区内で認知症高齢者グループホームやサービス付高齢者住宅を運営している事業者へ個別に連絡をとり公募内容の説明を行う等、様々な手法を用いて広く周知に努めている。							
評価の視点	評価	評価の理由						
	必要性	3	高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続できるよう、地域の実情に合ったサービスの充実を図る必要があることから、その整備を支援する事業の必要性は高い。					
	効率性	3	施設整備に対する補助については、国及び東京都の補助制度を活用している。整備にあたっては、台東区高齢者保健福祉計画・台東区介護保険事業計画の整備数に基づき、計画的に公募を実施している。					
	手段の適切性	3	整備事業者の選定は公募によるものとし、質の高い安定的なサービスの確保に努めている。整備等に対する補助についても、国及び東京都の補助制度を財源として活用している。					
	目的達成度	3	計画的な公募の実施及び整備費用の適切な補助により、着実に施設等の整備を実施している。28年度からは地域バランスを考慮し、整備が進んでいない圏域に限定して公募を進めている。					
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)					評価結果	今後の方向性	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了	
認知症高齢者グループホーム整備等については、高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画に定め、計画的に整備を進めている。また、既存施設に対する消防設備の整備補助等も行っており、今後も高齢者が住み慣れた地域で安心して生活を継続できるようサービスの充実を図っていく。						維持		